



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月17日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <https://www.mutual.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 吉野 尊文
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6315-8613

2021年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	11,286	△4.7	1,247	1.1	1,299	3.6	935	22.9
2020年3月期	11,847	7.1	1,233	22.7	1,253	21.2	760	29.2

(注) 包括利益 2021年3月期 1,151百万円 (39.9%) 2020年3月期 823百万円 (67.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	144.97	—	9.5	8.4	11.0
2020年3月期	117.94	—	8.3	8.2	10.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	15,426	10,764	67.1	1,605.17
2020年3月期	15,632	9,786	60.3	1,460.73

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,356百万円 2020年3月期 9,424百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,705	△66	△172	6,313
2020年3月期	608	△32	△209	4,845

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	161	21.2	1.8
2021年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	161	17.2	1.6
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		44.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,700	△25.4	130	△78.4	145	△77.1	83	△79.1	12.86
通期	9,000	△20.3	635	△49.1	677	△47.9	366	△60.9	56.73

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	7,620,320 株	2020年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,168,505 株	2020年3月期	1,168,442 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	6,451,873 株	2020年3月期	6,451,900 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	9,511	△8.6	1,064	3.5	1,118	9.3	845	25.1
2020年3月期	10,412	7.8	1,027	27.9	1,023	35.2	676	41.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	131.10	—
2020年3月期	104.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	13,296		9,406		70.7	1,457.92		
2020年3月期	13,773		8,610		62.5	1,334.60		

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,406百万円 2020年3月期 8,610百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	3,000	△28.7	73	△86.1	48	△86.6	7.44
通期	8,000	△15.9	580	△48.1	371	△56.1	57.53

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 P.4「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	20
(継続企業の前提に関する注記)	20
(1株当たり情報)	20
5. その他	20
(1) 役員の変動	20
(2) その他	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により景気は急速に悪化しましたが、政府による各種の政策により一部持ち直しも見られました。しかしながら度重なる感染症拡大による経済活動の抑制により本格的な回復には至っておらず、依然として先行きは厳しい状況が続いております。海外経済におきましても感染症収束の見通しがたっていない地域もあり、雇用・所得環境の悪化や債務返済負担の増加等、下ぶれリスクが多く非常に不透明感の高い状況となっております。

このような状況下、当社グループにおいても時差出勤やWeb会議による商談・打合せを推進する等、積極的な感染防止策を講じつつ営業活動を行うとともに、自社開発の世界で最もコンパクトなシリンジ・バイアル充填打栓機や海外メーカーの安価なチューブ充填機の取り扱いを増やす等、製品ラインナップの拡充も図って参りました。また、営業支援システムのバージョンアップや事務処理のクラウド化を充実させるなど、ニューノーマルに柔軟に対応できる体制作りにも注力して参りました。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による受注件数の減少により、前年同期比561百万円減収となりました。損益面におきましては、売上高総利益率が原価低減努力により前年同期比0.2ポイント改善しましたが、減収分は補えず売上総利益は127百万円減少しました。販売費及び一般管理費はコロナ禍による訪問営業の自粛や展示会の中止により旅費交通費、広告宣伝費等が減少し前年同期比140百万円減少しました。その結果、営業利益以下の各段階利益は増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の売上高は11,286百万円（前連結会計年度比4.7%減）、売上総利益は2,995百万円（同4.1%減）、営業利益は1,247百万円（同1.1%増）、経常利益は1,299百万円（同3.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は935百万円（同22.9%増）と減収増益となりました。

各事業別の概況は以下のとおりであります。

<産業用機械事業>

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では10,878百万円（前連結会計年度比4.5%減）でありました。この内、医薬品業界が7,614百万円（同5.0%増）、化粧品業界が1,818百万円（同26.4%減）、食品業界が553百万円（同37.9%減）、その他業界が891百万円（同16.0%増）となりました。

<工業用ダイヤモンド事業>

工業用ダイヤモンド事業は、事業売上高として407百万円（前連結会計年度比11.6%減）となりました。主なユーザーは自動車業界、半導体業界であります。

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額 (千円)	前連結会計年度比 (%)
産業用機械事業	10,878,292	95.5
（医薬品）	(7,614,826)	(105.0)
（化粧品）	(1,818,630)	(73.6)
（食品）	(553,476)	(62.1)
（その他）	(891,359)	(116.0)
工業用ダイヤモンド事業	407,914	88.4
合計	11,286,207	95.3

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

(a) 流動資産

当連結会計年度末の流動資産の残高は、12,025百万円となり、485百万円（前連結会計年度比3.9%）減少しました。これは主として現金及び預金が1,467百万円（同29.8%）増加しましたが、受取手形及び売掛金、電子記録債権が合計で1,229百万円（同24.9%）、仕掛品が435百万円（同24.7%）それぞれ減少したことによるものであります。

(b) 固定資産

当連結会計年度末の固定資産の残高は、3,401百万円となり、279百万円（前連結会計年度比9.0%）増加しました。これは主として建物及び構築物（純額）が29百万円（同6.2%）減少しましたが、投資有価証券が249百万円（同17.6%）、繰延税金資産が52百万円（同107.0%）それぞれ増加したことによるものであります。

(c) 流動負債

当連結会計年度末の流動負債の残高は、4,408百万円となり、1,198百万円（前連結会計年度比21.4%）減少しました。これは主として電子記録債務が273百万円（同34.1%）増加しましたが、前受金が931百万円（同49.7%）、支払手形及び買掛金が602百万円（同26.7%）それぞれ減少したことによるものであります。

(d) 固定負債

当連結会計年度末の固定負債の残高は、253百万円となり、13百万円（前連結会計年度比5.7%）増加しました。これは主として繰延税金負債が7百万円（同33.9%）増加したことによるものです。

(e) 純資産

当連結会計年度末の純資産の残高は、10,764百万円となり、978百万円（前連結会計年度比10.0%）増加となりました。これは利益剰余金が774百万円（同9.3%）、その他有価証券評価差額金が159百万円（同34.5%）増加したことが主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により獲得した資金1,705百万円、投資活動により使用した資金66百万円、財務活動により使用した資金172百万円の結果、前連結会計年度比1,467百万円増加し、6,313百万円（前連結会計年度比30.3%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は1,705百万円（前連結会計年度比180.2%増）となりました。これは、税金等調整前当期純利益が1,302百万円であった他、前受金の減少931百万円、法人税等の支払額479百万円、仕入債務の減少327百万円等により減少したものの、売上債権の減少1,229百万円、たな卸資産の減少435百万円等により増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は66百万円（前連結会計年度比104.3%増）となりました。これは、投資有価証券の取得による支出22百万円、有価証券の取得による支出16百万円等により減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は172百万円（前連結会計年度比17.6%減）となりました。これは、配当金の支払額159百万円等により減少したものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	62.9	64.5	59.0	60.3	67.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	42.1	41.4	38.7	30.1	38.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	132.5	11.9	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	36.2	265.3	1,075.0	7,316.3	2,862.8

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 2019年3月期末、2020年3月期末、2021年3月期末のキャッシュ・フロー対有利子負債比率については、有利子負債がないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社グループの次期業績につきましては、下記のとおり予想しております。

売上高につきましては、当社の主要顧客である医薬品業界では医療費抑制策や薬価引き下げに加え、変異ウイルスの拡大により医療機関での検査や治療の延期が懸念される等、設備投資計画の大幅な見直しが想定されます。また、化粧品業界におきましても、感染症の収束遅延によるインバウンド需要の消失や、外出自粛による個人消費の低迷等の影響により、設備投資はより一層慎重になると思われ、非常に見通しのつきにくい環境となっております。翌期への繰越受注残高が5,383百万円（前連結会計年度比26.4減）であることから、通期では9,000百万円（同20.3%減）の見込みであります。

利益面につきましても、受注競争激化による収益面への影響も想定されますが、引き続き業務の効率化や経費の圧縮に努めてまいり所存であり、通期の営業利益は635百万円（同49.1%減）、経常利益は677百万円（同47.9%減）、親会社に帰属する当期純利益は366百万円（同60.9%減）と予想しており、減収減益の見込みであります。

①2022年3月期 連結業績見通し

売上高	9,000 百万円	前連結会計年度比20.3%減
営業利益	635 百万円	同 49.1%減
経常利益	677 百万円	同 47.9%減
親会社株主に帰属する当期純利益	366 百万円	同 60.9%減
1株当たり当期純利益	56円73銭	同 88円24銭減

②2022年3月期 個別業績見通し

売上高	8,000 百万円	前事業年度比 15.9%減
経常利益	580 百万円	同 48.1%減
当期純利益	371 百万円	同 56.1%減
1株当たり当期純利益	57円53銭	同 73円57銭減

(注) 上表①、②の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、当社の株主構成比率の推移及び国内他社の動向を踏まえて検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,929,321	6,396,930
受取手形及び売掛金	3,959,439	3,021,427
電子記録債権	978,003	686,431
有価証券	18,213	37,269
商品及び製品	59,483	55,863
仕掛品	1,761,029	1,325,867
原材料	78,358	81,453
前渡金	390,423	303,348
その他	339,591	120,312
貸倒引当金	△2,730	△3,630
流動資産合計	12,511,132	12,025,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	483,595	453,616
機械装置及び運搬具 (純額)	53,955	47,358
土地	571,012	571,012
その他 (純額)	13,286	10,055
有形固定資産合計	1,121,850	1,082,043
無形固定資産		
その他	21,550	17,893
無形固定資産合計	21,550	17,893
投資その他の資産		
投資有価証券	1,416,679	1,665,813
繰延税金資産	49,506	102,467
退職給付に係る資産	18,746	24,145
長期預金	1,500	1,500
その他	497,449	512,889
貸倒引当金	△5,463	△5,429
投資その他の資産合計	1,978,417	2,301,386
固定資産合計	3,121,818	3,401,323
資産合計	15,632,951	15,426,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,254,531	1,651,748
電子記録債務	801,712	1,075,053
未払法人税等	292,147	234,960
前受金	1,873,965	942,189
賞与引当金	124,885	96,144
役員賞与引当金	6,300	7,000
その他	252,905	401,192
流動負債合計	5,606,447	4,408,289
固定負債		
繰延税金負債	21,786	29,164
役員退職慰労引当金	81,176	85,448
退職給付に係る負債	14,601	17,759
その他	122,364	121,136
固定負債合計	239,928	253,509
負債合計	5,846,375	4,661,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	725,702	725,702
利益剰余金	8,334,592	9,108,614
自己株式	△769,582	△769,638
株主資本合計	8,960,412	9,734,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,449	621,942
繰延ヘッジ損益	△1,199	1,619
為替換算調整勘定	2,775	△1,698
その他の包括利益累計額合計	464,025	621,864
非支配株主持分	362,138	408,556
純資産合計	9,786,575	10,764,798
負債純資産合計	15,632,951	15,426,597

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	11,847,509	11,286,207
売上原価	8,724,605	8,290,307
売上総利益	3,122,904	2,995,899
販売費及び一般管理費	1,889,364	1,748,848
営業利益	1,233,539	1,247,051
営業外収益		
受取利息	4,464	7,696
受取配当金	26,624	25,175
投資有価証券評価益	—	14,795
為替差益	—	4,175
助成金収入	767	485
その他	7,913	6,410
営業外収益合計	39,769	58,738
営業外費用		
支払利息	83	595
為替差損	6,687	—
投資有価証券評価損	5,594	—
保険解約損	6,864	—
貸倒引当金繰入額	—	5,253
その他	324	916
営業外費用合計	19,554	6,766
経常利益	1,253,754	1,299,024
特別利益		
固定資産売却益	—	3,327
特別利益合計	—	3,327
特別損失		
固定資産売却損	14,565	—
固定資産除却損	—	344
特別損失合計	14,565	344
税金等調整前当期純利益	1,239,189	1,302,006
法人税、住民税及び事業税	448,762	424,657
法人税等調整額	△30,494	△116,320
法人税等合計	418,267	308,337
当期純利益	820,921	993,669
非支配株主に帰属する当期純利益	59,976	58,350
親会社株主に帰属する当期純利益	760,944	935,318

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	820,921	993,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,088	159,493
繰延ヘッジ損益	9,512	2,819
為替換算調整勘定	△1,288	△4,474
その他の包括利益合計	2,135	157,839
包括利益	823,056	1,151,508
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	763,079	1,093,157
非支配株主に係る包括利益	59,976	58,350

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	669,700	725,702	7,767,205	△769,556	8,393,051
当期変動額					
剰余金の配当			△193,557		△193,557
親会社株主に帰属する当期純利益			760,944		760,944
自己株式の取得				△26	△26
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	567,387	△26	567,360
当期末残高	669,700	725,702	8,334,592	△769,582	8,960,412

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	468,537	△10,712	4,064	461,889	315,384	9,170,325
当期変動額						
剰余金の配当						△193,557
親会社株主に帰属する当期純利益						760,944
自己株式の取得						△26
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△6,088	9,512	△1,288	2,135	46,754	48,889
当期変動額合計	△6,088	9,512	△1,288	2,135	46,754	616,250
当期末残高	462,449	△1,199	2,775	464,025	362,138	9,786,575

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	669,700	725,702	8,334,592	△769,582	8,960,412
当期変動額					
剰余金の配当			△161,296		△161,296
親会社株主に帰属する当期純利益			935,318		935,318
自己株式の取得				△55	△55
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	774,021	△55	773,966
当期末残高	669,700	725,702	9,108,614	△769,638	9,734,378

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	462,449	△1,199	2,775	464,025	362,138	9,786,575
当期変動額						
剰余金の配当						△161,296
親会社株主に帰属する当期純利益						935,318
自己株式の取得						△55
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	159,493	2,819	△4,474	157,839	46,417	204,256
当期変動額合計	159,493	2,819	△4,474	157,839	46,417	978,223
当期末残高	621,942	1,619	△1,698	621,864	408,556	10,764,798

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,239,189	1,302,006
減価償却費	83,526	61,033
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,610	865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,659	△28,741
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,289	3,171
受取利息及び受取配当金	△31,089	△32,871
支払利息	83	595
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,594	△14,795
有形固定資産売却損益 (△は益)	14,565	△3,327
売上債権の増減額 (△は増加)	△601,820	1,229,358
前受金の増減額 (△は減少)	485,089	△931,435
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△96,692	435,178
仕入債務の増減額 (△は減少)	△373,349	△327,058
前渡金の増減額 (△は増加)	379,777	87,075
その他	△50,525	373,249
小計	1,089,328	2,154,305
利息及び配当金の受取額	31,106	31,785
利息の支払額	△83	△595
法人税等の支払額	△511,454	△479,596
営業活動によるキャッシュ・フロー	608,896	1,705,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△89,900	△89,900
定期預金の払戻による収入	89,900	89,900
有価証券の取得による支出	△9,536	△16,525
有価証券の売却による収入	7,665	—
有価証券の償還による収入	21,332	12,976
有形固定資産の取得による支出	△20,700	△1,330
有形固定資産の売却による収入	12,093	4,678
無形固定資産の取得による支出	△4,795	△1,809
投資有価証券の取得による支出	△47,483	△22,047
投資有価証券の売却による収入	570	475
その他	8,297	△42,938
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,556	△66,521
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△195,740	△159,899
非支配株主への配当金の支払額	△13,222	△11,932
その他	△174	△412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,137	△172,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,676	474
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	373,877	1,467,609
現金及び現金同等物の期首残高	4,471,543	4,845,421
現金及び現金同等物の期末残高	4,845,421	6,313,030

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各営業部署において取り扱っている製商品・サービスについて、営業本部を設置して国内外の関連会社も含めた営業戦略を策定、統括しております。

したがって、当社は、営業部署を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業用機械事業」及び「工業用ダイヤモンド事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、医薬品業界、化粧品業界、食品業界等への包装関連設備を中心とした産業用機械等の改良・製造・販売を行っております。「工業用ダイヤモンド事業」は、自動車業界、半導体業界等へ工業用ダイヤモンドの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,385,868	461,640	11,847,509	—	11,847,509
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,385,868	461,640	11,847,509	—	11,847,509
セグメント利益	1,721,227	52,072	1,773,299	△539,760	1,233,539

- (注) 1. セグメント利益の調整額△539,760千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,878,292	407,914	11,286,207	—	11,286,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,878,292	407,914	11,286,207	—	11,286,207
セグメント利益	1,733,677	47,476	1,781,154	△534,102	1,247,051

- (注) 1. セグメント利益の調整額△534,102千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,460.73円	1,605.17円
1株当たり当期純利益	117.94円	144.97円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	760,944	935,318
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	760,944	935,318
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,451	6,451

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,210,924	5,430,803
受取手形	806,772	523,668
電子記録債権	933,508	657,143
売掛金	2,839,077	2,054,896
有価証券	—	234
商品	59,483	55,863
仕掛品	1,285,097	972,707
原材料	37,717	38,328
前渡金	404,631	312,350
関係会社短期貸付金	—	89,225
その他	303,975	78,089
貸倒引当金	△457	△323
流動資産合計	10,880,729	10,212,988
固定資産		
有形固定資産		
建物	349,079	327,073
構築物	2,345	1,705
機械及び装置	43,584	30,534
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	9,996	7,967
土地	402,570	402,570
有形固定資産合計	807,577	769,851
無形固定資産		
ソフトウェア	13,008	10,531
その他	2,295	2,295
無形固定資産合計	15,303	12,826
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130,509	1,308,051
関係会社株式	463,386	463,386
関係会社長期貸付金	181,899	—
破産更生債権等	1,175	1,175
長期預金	1,500	1,500
前払年金費用	18,746	24,145
その他	446,220	453,783
貸倒引当金	△173,606	△5,429
繰延税金資産	—	54,553
投資その他の資産合計	2,069,830	2,301,166
固定資産合計	2,892,711	3,083,844
資産合計	13,773,441	13,296,832

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	755,111	445,345
電子記録債務	801,712	1,323,853
買掛金	1,277,203	661,125
未払法人税等	231,785	197,880
前受金	1,708,182	848,503
賞与引当金	108,000	78,000
その他	150,328	220,020
流動負債合計	5,032,324	3,774,728
固定負債		
繰延税金負債	14,832	—
その他	115,580	115,900
固定負債合計	130,412	115,900
負債合計	5,162,736	3,890,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金		
資本準備金	695,975	695,975
資本剰余金合計	695,975	695,975
利益剰余金		
利益準備金	39,500	39,500
その他利益剰余金		
別途積立金	5,020,000	5,020,000
繰越利益剰余金	2,510,154	3,194,669
利益剰余金合計	7,569,654	8,254,169
自己株式	△769,582	△769,638
株主資本合計	8,165,746	8,850,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	446,157	554,377
繰延ヘッジ損益	△1,199	1,619
評価・換算差額等合計	444,957	555,997
純資産合計	8,610,704	9,406,203
負債純資産合計	13,773,441	13,296,832

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	10,412,264	9,511,623
売上原価	7,970,487	7,146,416
売上総利益	2,441,777	2,365,206
販売費及び一般管理費	1,414,142	1,301,104
営業利益	1,027,634	1,064,102
営業外収益		
受取利息	1,545	1,422
受取配当金	41,868	39,099
経営指導料	5,000	5,000
為替差益	—	5,905
その他	5,067	8,051
営業外収益合計	53,481	59,477
営業外費用		
為替差損	5,245	—
貸倒引当金繰入額	45,526	5,253
保険解約損	6,864	—
その他	99	76
営業外費用合計	57,737	5,330
経常利益	1,023,378	1,118,249
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	63,184
特別利益合計	—	63,184
特別損失		
固定資産売却損	14,565	—
固定資産除却損	—	243
関係会社株式評価損	—	104,391
特別損失合計	14,565	104,634
税引前当期純利益	1,008,812	1,076,799
法人税、住民税及び事業税	364,000	348,900
法人税等調整額	△31,263	△117,912
法人税等合計	332,736	230,987
当期純利益	676,075	845,812

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	2,027,635	7,087,135	△769,556	7,683,254
当期変動額									
剰余金の配当						△193,557	△193,557		△193,557
当期純利益						676,075	676,075		676,075
自己株式の取得								△26	△26
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	482,518	482,518	△26	482,492
当期末残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	2,510,154	7,569,654	△769,582	8,165,746

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	427,597	△10,712	416,884	8,100,139
当期変動額				
剰余金の配当				△193,557
当期純利益				676,075
自己株式の取得				△26
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	18,560	9,512	28,072	28,072
当期変動額合計	18,560	9,512	28,072	510,564
当期末残高	446,157	△1,199	444,957	8,610,704

当事業年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余 金合計			
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	2,510,154	7,569,654	△769,582	8,165,746	
当期変動額										
剰余金の配当						△161,296	△161,296		△161,296	
当期純利益						845,812	845,812		845,812	
自己株式の取得								△55	△55	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	684,515	684,515	△55	684,459	
当期末残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	3,194,669	8,254,169	△769,638	8,850,205	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	446,157	△1,199	444,957	8,610,704
当期変動額				
剰余金の配当				△161,296
当期純利益				845,812
自己株式の取得				△55
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	108,219	2,819	111,039	111,039
当期変動額合計	108,219	2,819	111,039	795,498
当期末残高	554,377	1,619	555,997	9,406,203

（4）個別財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,334.60円	1,457.92円
1株当たり当期純利益	104.79円	131.10円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益（千円）	676,075	845,812
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	676,075	845,812
期中平均株式数（千株）	6,451	6,451

5. その他

（1）役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動（2021年6月29日付）

退任予定取締役

非常勤取締役 日比野 俊彦

（2）その他

該当事項はありません。